※令和４年度以降入学生用

学校番号	１１１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」（数研出版）						
副教材等	・現代文 解法のテクニック２ 三訂版（啓隆社） ・現代文単語 改訂版（いいずな書店） ・トータルサポート 新国語便覧（大修館書店） ・高校生必修語彙ノート　三訂版（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1. 授業中は、学習活動に集中し、ペアワークやグループワークに積極的に参加すること。
2. 提示された内容について、深く考え、自分の言葉で説明する努力をすること。
3. 定期考査は返却後よく点検し、間違えた問題は再点検しておくこと。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

（2）論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（3）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	評論 「弱いつながり」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において 多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
	評論 「手の変幻」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において 多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
前期7月考査	評論 「未来世代への責任」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観 と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
前期期末考査	評論 「胆力について」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]：・「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 ・「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
	評論		定期考査	定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	「日本語は非論理的か」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:「書くこと」において、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト	ワークシート ノート	ノート 確認テスト
後期中間考査	評論 「『内的成長』社会へ」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分 の考えを広げたり深めたりしている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
後期期末考査	評論 「人はなぜ働かなくてはならないのか」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 ・「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト
	評論 「国境を超える言葉」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート 確認テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間